

平成26年度審査基準討論研修実施報告

平成27年3月

平成26年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では、特許審査基準討論研修を3回、意匠審査基準討論研修を1回、実施いたしました。本研修は弁理士、弁護士、企業の知財部員を対象とし、出願人、代理人が審査基準の運用に対する理解を深め、かつ実践的な知識を習得することにより、よりの確な権利取得とその活用を推進する一助とすることを目的としています。

1. 研修の概要								
(1) 日程	特許(第1回/東京)		特許(第2回/大阪)		特許(第3回/化学)		意匠	
	9月8日		9月22日		11月11日		2月17日	
(2) 開催地	東京都		大阪府		東京都		東京都	
(3) 申込人数	22名		7名		24名		15名	
(4) 参加人数	22名		7名		24名		15名	
(5) 講師	1名		1名		1名		1名	
(6) 研修テーマ	進歩性の判断について		進歩性の判断について		新規性、進歩性及び記載要件		新規性、創作非容易性	
(7) 研修事例	1.飲料用ボトル事件 2.半割式研磨ロール事件		1.飲料用ボトル事件 3.半割式研磨ロール事件		1.口腔用組成物 2.嘔吐治療剤		1.シガレットパック 2.貝吊り下げ具	
2. アンケート結果								
(1) 研修全体として	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
・非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	11名	55%	3名	60%	8名	33%	8名	57%
・知識や能力が向上した (有意義であった)	9名	45%	2名	40%	16名	67%	5名	36%
・あまり知識や能力が向上しなかった (あまり有意義ではなかった)	0名	0%	0名	0%	0名	0%	1名	7%
・知識や能力が向上しなかった	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%
・無回答	2名	-	1名	-	0名	-	0名	-
(2) 主な意見・要望	<p>実際の実務で生かせそうな観点・注意点を学ぶことができて良かった。(第1回/東京)</p> <p>事前に資料で勉強して臨むスタイルも、より議論を深めることができ良かった。(第1回/東京)</p> <p>非常に分かり易くよかったです。大変理解が深まった。(第1回/東京)</p> <p>拒絶対応能力を磨くために受講しましたが説明が非常にわかりやすかった。(第2回/大阪)</p> <p>進歩性の判断についての今までの理解の正当性の確認をするために受講したので大変満足。(第2回/大阪)</p> <p>同分野の特許について、社外の方の考えを知ることができた。(第3回/化学)</p> <p>医薬品分野の方と議論し、審査基準の勉強をする機会となった。(第3回/化学)</p> <p>具体的な事案に沿っていて大変参考になりました。(意匠)</p>							
(3) アンケート回収率	22名	100%	6名	86%	24名	100%	14名	93%